

# 家棟川ビオトープ 水鳥観察会を 開催しました～(^・^)♪

平成27年11月8日(日)9時から、野洲市野田地先の家棟川ビオトープで水鳥観察会を開催しました。

今年2回目の観察会で、朝から雨が降るあいにくの天気にもかかわらず、公募で集まっていた家族連れや個人の方々13名が参加され、スタッフ16名を合わせると計29名での開催となりました。



家棟川河口でヨシの観察



琵琶湖岸で水鳥の観察



ビオトープ内で植物の観察(カモフラージュ)

ヨシの観察では、県内で取り組まれているヨシ帯の復元について話を聞き、ヨシ帯は水質浄化の機能だけでなく、魚や水鳥の生息場所や産卵場所になるなど、水辺で暮らす生き物の保護にとって大切なものであることを学びました。

望遠鏡を使っての水鳥の観察では、ホシハジロやヒドリガモが見られ、鳥の鳴き声や見分け方も学習しました。

ビオトープ内での植物の観察では、ネイチャーゲーム(カモフラージュ、ネイチャービンゴ)を行いました。



ビオトープ内で植物の観察(ネイチャービンゴ)

カモフラージュでは、ビオトープ内の通路に目立たないように置かれた人工物を探しました。

ネイチャービンゴでは、ビンゴカードに書かれた草木や花を、講師の先生の説明とともに探しました。

最後に全員そろっての記念撮影をした後、ビオトープ内で採れた野草の天ぷらをみんなで試食しました。

ヨモギ、ウシハコベ、クローバー、スイバなどの天ぷらを食べると、「スイバは文字通り酸っぱい味がする。クローバーが一番食べやすくおいしい。」など、いろいろな感想が子どもたちから聞こえてきました。



野草の天ぷらを試食

参加してくれた子どもたちから、また参加したいという声もいただきました。

来年度も引き続き自然観察会を予定していますので、多数のご参加お待ちしております！！



参加者全員で記念撮影

### 家棟川ビオトープ自然観察会

主催：滋賀自然環境研究会、NPO法人家棟川流域観光船、国土交通省琵琶湖河川事務所、野洲市、滋賀県土木交通部流域政策局河川・港湾室、南部土木事務所

協力：独立行政法人水資源機構琵琶湖開発総合管理所

事務局：滋賀県土木交通部流域政策局河川・港湾室